

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年11月26日(2015.11.26)

【公開番号】特開2015-99620(P2015-99620A)

【公開日】平成27年5月28日(2015.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2015-035

【出願番号】特願2015-42461(P2015-42461)

【国際特許分類】

G 06 F 3/0485 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/048 6 5 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月8日(2015.10.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対話情報を提示するための方法であつて、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を、コンピュータで受信するステップと、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するステップと、

前記表示速度が閲覧に好適な範囲内にあるか否かを判断するステップと、

前記表示速度が前記範囲内にあるという判断に応答して、出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るステップと、

前記表示速度が前記範囲内にないという判断、および、前記表示速度が上限の閾値を超えるというさらなる判断に応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報から除去するステップと、

前記表示速度が前記範囲内にないという判断、および、前記表示速度が下限の閾値を満たさないというさらなる判断に応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報に追加するステップと

を含む、方法。

【請求項2】

1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報から除去するステップが、前記対話情報内の前記対話可能なアイテムの頻度に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報に追加するステップが、前記対話情報内の前記対話可能なアイテムの頻度に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記対話情報を再分布するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記対話情報が、購買されている対話可能なアイテムの数を含み、前記表示速度を計算するステップが、前記期間中に購買されている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記対話情報が、アクセスされている対話可能なアイテムの数を含み、前記表示速度を計算するステップが、前記期間中にアクセスされている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記対話情報が、閲覧されている対話可能なアイテムの数を含み、前記表示速度を計算するステップが、前記期間中に閲覧されている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記対話情報が、ダウンロードされている対話可能なアイテムの数を含み、前記表示速度を計算するステップが、前記期間中にダウンロードされている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記対話情報が、共有されている対話可能なアイテムの数を含み、前記表示速度を計算するステップが、前記期間中に共有されている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項10】

前記対話情報が、推奨されている対話可能なアイテムの数を含み、前記表示速度を計算するステップが、前記期間中に推奨されている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項11】

前記コンピュータがワイヤレスデバイスを備え、前記方法は、前記表示速度において前記対話情報を提示するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

前記コンピュータがネットワークサーバを備え、前記送るステップが、1つまたは複数のワイヤレスデバイスに送るステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項13】

ワイヤレスデバイスのディスプレイに前記フィードを表示するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項14】

対話情報を提示するための方法であって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を、コンピュータで受信するステップと、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するステップと、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るステップと、

前記対話情報を再分布するステップと
を含み、

前記対話情報を再分布するステップが、

前記期間中に前記1つまたは複数の対話可能なアイテムから、対話可能なアイテムに対する対話頻度を計算するステップと、

前記対話頻度が前記対話の上限の閾値を超えるという判断に応答して、前記対話可能なアイテムの表示の頻度を低減するステップと
をさらに含む、方法。

【請求項15】

前記対話頻度が、前記期間中に購買されている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項14に記載の方法。

【請求項16】

前記対話の上限の閾値が、前記期間中に購買された対話可能なアイテムの総数の百分率である、請求項14に記載の方法。

【請求項 17】

対話情報を提示するための方法であって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を、コンピュータで受信するステップであって、前記対話情報が、削除されている対話可能なアイテムの数を含む、ステップと、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するステップであって、前記表示速度を計算するステップが、前記期間中に削除されている前記対話可能なアイテムの数に基づく、ステップと、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るステップと
を含む、方法。

【請求項 18】

対話可能なアイテムの情報を提示するように構成された少なくとも1つのプロセッサであって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を受信するように構成された第1のモジュールと、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するように構成された第2のモジュールと、

前記表示速度が閲覧に好適な範囲内にあるか否かを判断するように構成された第3のモジュールと、

前記表示速度が前記範囲内にあることに応答して、出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るように構成された第4のモジュールと、

前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が上限の閾値を超えることに応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報から除去するように構成された第5のモジュールと、

前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が下限の閾値を満たさないことに応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報に追加するように構成された第6のモジュールと

を備える、プロセッサ。

【請求項 19】

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報をコンピュータに受信させるための少なくとも1つの命令と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を前記コンピュータに計算させるための少なくとも1つの命令と、

前記表示速度が閲覧に好適な範囲内にあるか否かを前記コンピュータに判断させるための少なくとも1つの命令と、

前記表示速度が前記範囲内にあることに応答して、出力機構上に生成するために、前記コンピュータに、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送らせるための少なくとも1つの命令と、

前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が上限の閾値を超えることに応答して、前記コンピュータに、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報から除去させるための少なくとも1つの命令と、

前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が下限の閾値を満たさないことに応答して、前記コンピュータに、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報に追加させるための少なくとも1つの命令と

を含む、コンピュータにより実行可能な命令からなるコンピュータプログラム。

【請求項 2 0】

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を、コンピュータで受信するための手段と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するための手段と、

前記表示速度が閲覧に好適な範囲内にあるか否かを判断するための手段と、

前記表示速度が前記範囲内にあることに応答して、出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るための手段と、

前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が上限の閾値を超えることに応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報から除去するための手段と、

前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が下限の閾値を満たさないことに応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報に追加するための手段とを含む、装置。

【請求項 2 1】

対話可能なアイテムの情報を提示するための装置であって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を受信するように動作可能な対話構成要素と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するように動作可能な計算機構成要素と、

前記表示速度が閲覧に好適な範囲内にあるか否かを判断し、前記表示速度が前記範囲内にないことに応答して、前記表示速度が下限の閾値を満たすか、または上限の閾値を超えるかを判断するように動作可能な分析構成要素と、

前記表示速度が前記範囲内にあることに応答して、出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るよう動作可能な提示構成要素と、

前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が前記上限の閾値を超えることに応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報から除去し、前記表示速度が前記範囲内になく、前記表示速度が前記下限の閾値を満たさないことに応答して、1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報に追加するように動作可能なフィルタ処理構成要素と

を備える、装置。

【請求項 2 2】

前記フィルタ処理構成要素が、前記対話情報内の前記対話可能なアイテムの頻度に基づいて、前記1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報から除去するようにさらに動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 2 3】

前記フィルタ処理構成要素が、前記対話情報内の前記対話可能なアイテムの頻度に基づいて、前記1つまたは複数の対話可能なアイテムを前記対話情報に追加するようにさらに動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 2 4】

前記分析構成要素が、前記対話情報を再分布するようにさらに動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 2 5】

前記対話情報が、購買されている対話可能なアイテムの数を含み、前記計算機構成要素が、前記期間中に購買されている前記対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するように動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 2 6】

前記対話情報が、アクセスされている対話可能なアイテムの数を含み、前記計算機構成要素が、前記期間中にアクセスされている前記対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するように動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 27】

前記対話情報が、閲覧されている対話可能なアイテムの数を含み、前記計算機構成要素が、前記期間中に閲覧されている前記対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するように動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 28】

前記対話情報が、ダウンロードされている対話可能なアイテムの数を含み、前記計算機構成要素が、前記期間中にダウンロードされている前記対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するように動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 29】

前記対話情報が、共有されている対話可能なアイテムの数を含み、前記計算機構成要素が、前記期間中に共有されている前記対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するように動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 30】

前記対話情報が、推奨されている対話可能なアイテムの数を含み、前記計算機構成要素が、前記期間中に推奨されている前記対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するように動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 31】

前記装置がワイヤレスデバイスを備え、前記提示構成要素が、前記表示速度において前記対話情報を提示するようにさらに動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 32】

前記装置がネットワークサーバを備え、前記提示構成要素が、前記フィードを1つまたは複数のワイヤレスデバイスに送るようにさらに動作可能である、請求項21に記載の装置。

【請求項 33】

ワイヤレスデバイスのディスプレイに前記フィードを表示するように動作可能なディスプレイ構成要素をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項 34】

対話可能なアイテムの情報を提示するための装置であって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を受信するように動作可能な対話構成要素と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するように動作可能な計算機構成要素であって、前記計算機構成要素が、前記期間中に前記1つまたは複数の対話可能なアイテムから、対話可能なアイテムに対する対話頻度を計算するようにさらに動作可能である、計算機構成要素と、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るように動作可能な提示構成要素と、

前記対話情報を再分布し、前記対話頻度が対話の上限の閾値を超えるか否かを判断するように動作可能な分析構成要素と、

前記対話頻度が前記対話の上限の閾値を超えることに応答して、前記対話可能なアイテムの表示の頻度を低減するように動作可能なフィルタ処理構成要素とを備える、装置。

【請求項 35】

前記対話頻度が、前記期間中に購買されている前記対話可能なアイテムの数に基づく、請求項34に記載の装置。

【請求項 36】

前記対話の上限の閾値が、前記期間中に購買された対話可能なアイテムの総数の百分率である、請求項34に記載の装置。

【請求項 37】

対話可能なアイテムの情報を提示するための装置であって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を受信するように動作可能な対話構成要素であって、前記対話情報が、削除されている対話可能なアイテムの数を含む、対話構成要素と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するように動作可能な計算構成要素であって、前記計算構成要素が、前記期間中に削除されている前記対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するように動作可能である、計算構成要素と、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るように動作可能な提示構成要素と、
を備える、装置。

【請求項 38】

対話可能なアイテムの情報を提示するように構成された少なくとも1つのプロセッサであって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を受信するように構成された第1のモジュールと、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するように構成された第2のモジュールと、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るように構成された第3のモジュールと、

前記対話情報を再分布するように構成された第4のモジュールと
を備え、

前記第4のモジュールが、

前記期間中に前記1つまたは複数の対話可能なアイテムから、対話可能なアイテムに対する対話頻度を計算し、

前記計算された対話頻度が対話の上限の閾値を超えることに応答して、前記対話可能なアイテムの表示の頻度を低減する
ようにされに構成された、プロセッサ。

【請求項 39】

対話可能なアイテムの情報を提示するように構成された少なくとも1つのプロセッサであって、

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を受信するように構成された第1のモジュールであって、前記対話情報が、削除されている対話可能なアイテムの数を含む、第1のモジュールと、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するように構成された第2のモジュールであって、前記第2のモジュールが、前記期間中に削除されている対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するようにさらに構成された、第2のモジュールと、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るように構成された第3のモジュールと
を備える、プロセッサ。

【請求項 40】

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報をコンピュータに受信させるための少なくとも1つの命令と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を前記コンピュータに計算させるための少なくとも1つの命令と、

出力機構上に生成するために、前記コンピュータに、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送らせるための少なくとも1つの命令と、

前記期間中に前記1つまたは複数の対話可能なアイテムから、対話可能なアイテムに対

する対話頻度を前記コンピュータに計算させるための少なくとも1つの命令と、

前記計算された対話頻度が対話の上限の閾値を超えることに応答して、前記コンピュータに、前記対話可能なアイテムの表示の頻度を低減させるための少なくとも1つの命令とを含む、コンピュータにより実行可能な命令からなるコンピュータプログラム。

【請求項41】

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報をコンピュータに受信させるための少なくとも1つの命令であって、前記対話情報が、削除されている対話可能なアイテムの数を含む、命令と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を前記コンピュータに計算させるための少なくとも1つの命令であって、前記表示速度を前記コンピュータに計算させるための少なくとも1つの命令が、前記期間中に削除されている対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を前記コンピュータにさらに計算させる、命令と、

出力機構上に生成するために、前記コンピュータに、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送らせるための少なくとも1つの命令とを含む、コンピュータにより実行可能な命令からなるコンピュータプログラム。

【請求項42】

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を、コンピュータで受信するための手段と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するための手段と、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るための手段と、

前記期間中に前記1つまたは複数の対話可能なアイテムから、対話可能なアイテムに対する対話頻度を計算するための手段と、

前記計算された対話頻度が対話の上限の閾値を超えることに応答して、前記対話可能なアイテムの表示の頻度を低減するための手段とを備える、装置。

【請求項43】

1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話に関する対話情報を、コンピュータで受信するための手段であって、前記対話情報が、削除されている対話可能なアイテムの数を含む、手段と、

前記対話情報を表示するために、ある期間中に発生する前記1つまたは複数の対話可能なアイテムとの対話の数に基づく表示速度を計算するための手段であって、前記表示速度を計算するための手段が、前記期間中に削除されている対話可能なアイテムの数に基づいて前記表示速度を計算するようにさらに構成された、手段と、

出力機構上に生成するために、前記対話情報および前記表示速度を有するフィードを送るための手段とを備える、装置。